



2012年7月12日

アルゼンチン原子力発電会社 (NA-SA) がATMEA1炉の入札資格を確認

アルゼンチン原子力発電会社 (NA-SA) は、三菱重工業とフランスAREVA社の合弁会社であるATMEA社により開発された最新の原子炉「ATMEA1」の技術が、アルゼンチンにおける4基目の原子力発電所建設に向けた入札資格要件を満たしていると発表した。ATMEA1が同国の厳しい安全基準を満たし、NA-SAの要求に適合し得ることをNA-SAが確認したものの。

ATMEA社のフィリップ・ナミ社長は「ATMEA1は、今年5月にヨルダン原子力委員会 (JAEC) により同国への導入候補2炉型の一つに選定され、また、ASN (仏原子力安全規制当局) からはATMEA1の安全設計がフランスの安全規制および技術的要求に適合しているとの評価を受けている。今回のNA-SAによる認定はATMEA1の技術に対する信頼性を一層確かなものとした。ATMEA1の設計は、Generation III+ (第3世代プラス) 炉としての最高水準の安全性、実証済みの技術、優れた運転性能により、アルゼンチンにおける厳しい要求を満たしていると確信している」と述べた。

アルゼンチン政府は2006年、原子力開発計画の長期エネルギー戦略を再開すると発表した。同戦略には、アルゼンチンにおける4基目の原子力発電所建設計画が含まれている。

ATMEA1は、中規模の電力送電網に適合することを目指して開発された110万kWのPWR (加圧水型軽水炉)。同炉を開発したATMEA社は、三菱重工とAREVA社の折半出資で2007年に設立された。その親会社2社は、世界中に130基にもおよぶ原子炉の納入実績と、約50年にわたる豊富な運転・サポート実績を有しており、ATMEA社はそれらをベースとしている。

NA-SA : アルゼンチン原子力発電会社 (Nucleoelectrica Argentina S.A.)

JAEC : ヨルダン原子力委員会 (Jordan Atomic Energy Commission)

ASN : フランス原子力安全庁 (L'Autorite de surete nucleaire/The Nuclear Safety Authority)

ATMEA ウェブサイト : <http://www.atmea-sas.com>

三菱重工 ウェブサイト : <http://www.mhi.co.jp>

AREVA ウェブサイト : <http://www.aveva.com>

以 上